

2019年9月2日

インドにおけるグループ会社の合併完了について

住友化学グループのエクセルクロップケア社（以下、「旧 ECC 社」）と住友化学インド社（以下、「旧住化インド社」）は、規制当局による承認を経て本年 8 月 31 日をもって合併し、9 月 1 日より「住友化学インド社」が営業を開始いたしました。「住友化学インド社」は、関連規則に基づく手続きが完了した後、インド国立証券取引所およびムンバイ証券取引所に新規上場する予定です。

住友化学は、世界第 5 位*の農薬市場であり今後も高い成長率が見込まれるインドを、農薬事業の重要地域と捉えています。今回の合併により、「住友化学インド社」は、インドの農薬市場において第 2 位*の売上規模となります。今後、旧 ECC 社と旧住化インド社が持つ豊富なポートフォリオや販売網を相互補完的に活用し、より一層の拡販を実現するとともに、経営資源をさらに集中して効率化させることで競争力を強化し、インドの農薬市場におけるリーディングカンパニーを目指します。

住友化学は、今後もグローバルに農薬事業の拡大を進めるとともに、世界的に需要の高まる安全・安心な食糧の安定供給に貢献してまいります。

*いずれも 2018 年のデータに基づく

以上

<「住友化学インド社」の概要>

会社名 : Sumitomo Chemical India Limited

本社 : インド共和国マハラシュトラ州ムンバイ

設立 : 2000 年 4 月（存続会社である旧住化インド社の設立年月）

社長 : Chetan Shah

事業内容 : インドにおける農薬・生活環境関連製品・飼料添加物の開発・販売、農薬の製造



ガジョード工場



ヴァピ工場

<ご参考>

インドにおけるグループ会社の再編について（2018 年 8 月 2 日付）

<https://www.sumitomo-chem.co.jp/news/detail/20180802.html>